

令和8年度

# 外国人相談窓口の運営

地域における外国人材の受け入れが進み、自治体の相談機能のさらなる充実が求められています。この研修では、関連機関との連携・役割分担、人材育成の方法等、外国人相談窓口の設置及びより良い運営方法の工夫について学びます。また、自治体や関連機関の具体的な取組事例から、運営上の課題や今後のあり方について情報を共有し、解決策を考えるとともに、実際の相談業務において必要となる知識や傾聴等のスキルについても学びます。

共催：一般財団法人自治体国際化協会 (CLAIR)

## 開催要領

日 程

**令和8年8月5日(水)～8月7日(金) (3日間)**

場 所

**全国市町村国際文化研修所** JR京都駅より湖西線約15分 唐崎駅下車徒歩約3分

対 象

- 市町村・都道府県の職員、地域国際化協会・市町村国際交流協会の職員で、多文化共生施策を担当している方。
- 多文化共生に関連して、地方公共団体や地域国際化協会と協働実績があるNPOまたはNGOの職員の方で、地方公共団体や地域国際化協会から受講推薦を受けた方。

3日間全日程をご受講いただける方を対象とします。途中退所や一時帰庁はできませんのでご注意ください。

募集人数

**40人** 募集人数を大幅に超えた場合は、申込期限後に抽選等をさせていただきますので、予めご了承ください。なお、受講者の決定については、他の研修、セミナーの申込み・受講の有無にかかわらず、本研修単独で行います。

宿 泊

**研修所宿泊棟(宿泊型研修)** ※外泊はできません。

経 費

**9,350円** 左記金額は、研修、宿泊、食事(朝食2回、昼食3回、夕食2回)、資料代等を含みます。一般財団法人自治体国際化協会(CLAIR)からの助成(研修環境費2,000円/日)後の額です。CLAIRの助成対象外の方は、15,350円です。なお、事前準備・事前学習にかかる費用は含まれておりません。

申込期限

**令和8年6月24日(水)まで**

申込方法

**JIAMホームページ内「研修Web申込みフォーム」**からお申込みください。

※NPO、NGOの職員の方がお申込まれる場合は、受講推薦書が必要になります。  
受講推薦書はJIAMホームページの書類様式集からダウンロードしてください。

受講決定

受講の可否については、開講日の約1か月前を目途にメールで通知をお送りします。  
経費納入方法等の手続きについては、受講決定通知書によりお知らせします。

事前課題

研修受講にあたって、事前課題に取り組んでいただく予定です。詳細は受講決定時にお知らせします。

問い合わせ先

公益財団法人 全国市町村研修財団 **全国市町村国際文化研修所 (JIAM) 教務部**

〒520-0106 滋賀県大津市唐崎二丁目13番1号 TEL.077-578-5932

[e-mail] kenshu@jiam.jp [ホームページ] <https://www.jiam.jp>

令和8年  
8月  
5日(水)

- 11:00～ 入寮受付・昼食
- 12:30～ 開講・オリエンテーション
- 13:00～14:10 **講義 外国人相談について考える**  
 特定非営利活動法人 国際活動市民中心(CINGA) コーディネーター 新居 みどり 氏  
 多文化共生社会に不可欠な外国人相談のあり方についてお話しいたします。
- 14:25～15:35 **講義 出入国在留管理庁における外国人受入環境整備への取組について**  
**法務省 出入国在留管理庁在留管理支援部在留支援課**  
 外国人材の受入れ環境の整備を目指した「外国人の受入れ・秩序ある共生のための総合的対応策」の概要、外国人受入環境整備への取組等、最近の動向についてお話しいたします。
- 15:50～17:20 **講義 外国人相談事業に求められる役割**  
**～相談員としての心構え・倫理など～**  
 スペイン語相談員・社会福祉士 村松 紀子 氏  
 外国人相談窓口を運営していくうえで、外国人相談事業に求められる規則や心構え・倫理等及び相談を受ける際の心構えについて相談員の立場からお話しいたします。
- 17:45～ **交流会** 夕食を兼ねて、ともに学ぶ受講者同士の親睦(情報交換・交流)を深めます。

令和8年  
8月  
6日(木)

- 9:25～10:35 **事例紹介 外国人相談窓口の運営実務① 一元的相談窓口設置の取組**  
 NPO法人 中信多文化共生ネットワーク 外国人支援コーディネーター 平林 文 氏  
 松本市における一元的相談窓口の設置に至った経緯、業務内容、対応事例、関係機関との連携方法、施設の特徴などについて、現場で活躍されている職員の方からお話しいたします。
- 10:50～12:00 **事例紹介 外国人相談窓口の運営実務② 外国人相談員の視点から学ぶ**  
 越前市窓口サービス課 主幹 ハマザキ タカノ アドリアナ エイコ 氏  
 越前市の相談窓口における外国人相談事業の概要や運営方法の工夫などについて、外国人相談員の視点からお話しいたします。
- 13:00～14:45 **講義 外国人相談事業との連携**  
 公益財団法人 北九州国際交流協会北九州市  
 多文化共生ワンストップインフォメーションセンター センター長 矢野 花織 氏  
 窓口での解決が難しい事案や、緊急性・深刻度の高いケースにおいて、地域内の関係機関との連携により適切な支援を行うために、外国人対応の専門組織としてのネットワーク作りの工夫などについてお話しいたします。
- 15:00～17:00 **演習・意見交換 外国人相談窓口運営のポイント**  
 公益財団法人 北九州国際交流協会北九州市  
 多文化共生ワンストップインフォメーションセンター センター長 矢野 花織 氏  
 これまでの講義を踏まえ、相談事業に必要なもの(仕組み、専門性等)や窓口運営に必要なこと(ルール作り、関係づくり等)についてディスカッション形式で学びを深めます。

令和8年  
8月  
7日(金)

- 9:00～11:35 **講義・演習 よりよい外国人相談窓口の運営について考える**  
 特定非営利活動法人 国際活動市民中心(CINGA) コーディネーター 新居 みどり 氏  
 グループで現場の問題を話し合い、アドバイスをいただきながら、議論を通して解決の方向性を考えます。
- 12:35～14:10 **ふりかえり・まとめ よりよい外国人相談窓口の運営について考える**  
 特定非営利活動法人 国際活動市民中心(CINGA) コーディネーター 新居 みどり 氏  
 3日間の講義・事例紹介・演習等を振り返るとともに、質疑応答等を行いながら理解を深めます。
- 14:10～14:40 **ふりかえり、研修アンケート記入、閉講**

◎8月6日(木)の事例紹介および講義についても、コーディネーターを新居 みどり 氏にお願いしています。

● 研修内容については、都合により変更になることがありますので、予めご了承ください。なお、研修についての最新情報は、JIAMホームページをご覧ください。

■一般財団法人自治体国際化協会が下記のとおり助成します。

- ① 地方公共団体に属する職員…………… 研修環境費の一部(2,000円/日)を助成  
※地方公共団体に属する職員については、研修環境費のみの助成となっていますので、ご注意ください。
- ② 地域国際化協会、市区町村の国際交流協会に属する職員…………… 研修環境費の一部(2,000円/日)及び往復交通費の全額を基準とした額を助成
- ※助成金に関する詳細は、一般財団法人自治体国際化協会(CLAIR)多文化共生部多文化共生課までお問い合わせください。  
 TEL : 03-5213-1725 FAX : 03-5213-1742  
 ホームページ : <https://www.clair.or.jp/j/multiculture/jiam/index.html> E-mail : [tabunka@clair.or.jp](mailto:tabunka@clair.or.jp)